

鎌倉街道と不老川を歩こう

コース：新所沢駅(10:17 発ところバス)…とみおか荘―柳野遺跡―八軒屋大井戸―堀兼神社

―昼食：ろくすけ―七曲井―入間野神社―旧入間役場跡入曽駅…⇒所沢駅

参加者 11 名、コース約 5.5km



七曲井の前で

今回の写真は、合成がうまくできず、私の足の下の方がなくなっちゃいました。

下は咲き始めで花の小さいスズラン、初めて見ました。



山本：コースの計画立案時は不老川の土手を歩き、春の植物を見ながら「ろくすけ」に行ってお弁当をとるという思いでした。しかし、川の両岸は砂利道あるいは舗装されており、植物は生えていませんでした。さらに護岸工事のために川岸を歩けない所もあり、春らしさを感じることができず残念でした。カルガモが数羽見られたのが救いでした。

前回行ったのは 7 年前なのに、そのまま歩けると思っていたのが間違いでした。7 年前は新所沢駅から鎌倉街道を歩いていますので、コースを大分短くしたのですが時の流れを感じますね。そして下見をせずに 7 年前の記憶で歩こうとしたのですが、ちょっと道を間違っちゃいました。降りるバス停もね。

江端：山本様、参加の皆様お疲れ様・お世話様でした。久しぶりの散策会に参加させて頂きました。このコースは以前歩いた道で鎌倉街道の看板を見ながらの畑や雑木林の中をいた記憶が蘇って来ました。堀兼神社、井戸、大ケヤキもはっきりした思い出でした。

今回は東山道武蔵野路の発掘している現場や不老川の改修工事を眼にすることが出来、文化や自然の保全の大切さが身に染みました。

イタリアンレストラン「ろくすけ」でのランチコースも盛りだくさんで満足、1 杯の白ワインはとも食欲がそそりました。

最近、足腰が弱っている小生にとって、アップダウンもなく歩く距離は丁度程よいものでした。この日は花粉、黄砂対策をしていきましたが、帰宅後の目の痒み、クシャミの連発で閉口しました。

田淵：入曾は私の母の実家があり、親戚も堀兼に有りましたのでごく身近な所でした。堀兼「ほりがね」～「ほりかね」と呼び、堀難井「ほりがたい」～地元では「ほりかねのい」と称していますが、私の心の中では「ほりがねのおばちゃん家」と呼び続けたいです。

昔「日本一汚い川」だった不老川が護岸工事で綺麗な川になりました、汚名返上ですね。不老川の名称の由来を見ると「年とらず川」面白いです。

堀兼神社では皆さんから心温まるお菓子の差し入れ、(和田さん手作りケーキ)有り難う御座いました。「ろくすけ」のママさんからこの店紹介してくれた友達がお元気で常連さんだと聞かされ友達と疎遠になっていましたので安堵しました(高校の4歳上の先輩)。

今回も知識豊富なお仲間と足の痛さも忘れて歩きましたこと感謝致します。

小林：足元に咲く小さな植物が大好きです。今日の散歩では、アメリカフウロとキュウリグサに逢いました。

春の鴨翔ぶ翼鏡の青見せて (不老川)

西嶋：皆様との久々の散策、快適な楽しい時を過ごせました事、感謝です😊。戻ってからひと休みのつもりが何と2時間余も眠ってしまい、体力落ちたなァ😞と、実感の一日でもありました😊。

東山道発掘中の説明を聞いたり、堀兼神社を思い出したり美味しいランチも、程良い距離も良かったです、何時もながら何から何まで有難うございました🎵🍷🍷。

和田：清々しい新緑の中、皆様とご一緒でき楽しいひと時を過ごす事が出来ました👍。普段、スルーしていた所から多くの発見を頂きました❤️。大変お勉強になりました❤️、感謝の一日でした🙇‍♀️ありがとうございました😊。

小原：遠景が霞むほどの黄砂に見舞われましたが、鎌倉街道筋と不老川沿いの散策を楽しむことができました。今回は我が家に近いエリアで見慣れた風景でしたが、新しい発見と学びもあり、とても充実した春たけなわの一日でした。

新しい発見その一は、「柳野遺跡」の第三次発掘調査が行われていて、東山道武蔵路の遺構が確認されたり、遺物の一部の須恵器の欠片が出土したりしてあります。その二は、日本一汚い川と汚名を着せられていた「不老川」で着々と水質環境保全対策や河川改修工事が進められています。しかし、まだ清流を取り戻しておらず、川沿いには草木が一本もなく、残念な思いを抱きました。その三は、イタリアンのお店「ろくすけ」の庭が整地されて綺麗になり、店内が明るくなった事。その四は、「入曾駅前」の再開発が進んでいて、新しい道路や複合商業施設の建設が進み始めた事。などなど、街並みの変貌を目の当たりにして時の流れの速さを実感した一日でもありました。